

第79回滋賀国体開催に向けて、長浜市で水球競技の 開催と市民健康交流センターを建設して、その中に 市民が気軽に利用できる室内温水プールの設置 賛同署名のお願い

平成36年に第79回滋賀国体が開催されることになり、三年前に署名をお願いいたし、お陰様で28,094人にのぼる署名をいただき、誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

28,094名の熱い思いを長浜市長に届け、何とか長浜市で市民が利用できる室内温水プールを建設していただき、長浜市で水球競技が開催できるよう、再三お願いに上がりましたが諸般の事情により、今だ、前向きな回答はいただいております。

国体種目別開催会場が次々と決定される中で、いよいよ最終段階を迎え、長浜市が水球開催の意思がなされないまま、時間だけがどんどん過ぎ、このままでは長浜市で水球が開催できなくなるのではないかと非常に心を痛めております。

何とか、この危機状態を乗り越えるためには、再度、皆様方に強い思いをこめた署名をお願いいたし、長浜市長に、ご決断していただくしかほかに手立てはありません。

長浜市は湖北の核として、湖北の地域の活性化と健康増進につとめなければなりません。

2回目の国体開催が単なるお祭り騒ぎで終わるのではなく、もっと大切なことは少子高齢化社会を見据え、将来にわたり、湖北地区全体の活性化と、スポーツを通して、子どもたちからお年寄りまでの健康増進に役立てなければなりません。そのためには、市民健康交流センターの建設が必要であり、センターの核として室内温水プールを設置して、誰もが気軽に水泳を楽しみながら、健康増進をはかり、長寿社会を乗り切らなければなりません。また、小中学校の水泳の授業でも、学校プールよりも室内プールの方が安全安心であり、しっかりした専門家の指導が受けられると共に、何より大幅な経費削減が見込めます。国体の開催を契機に湖北地域すべての市民に年間通して利用いただける室内温水プールの建設を皆様方と一諸になって最後のお願いをしたいと思っております。

第79回滋賀国体開催に向けて、水球関係者の切ない願いである、長浜市での水球競技の開催と室内温水プール建設の趣旨にご賛同いただき再度のご署名をお願いいたします。

平成29年 11月

発起人

長浜水泳協会	名誉会長	橋本 忠
	会長	竹本 直隆
米原水泳連盟	会長	瀬戸川 恒雄
	副会長	春日 敬三
滋賀県水泳連盟水球委員長		成田 新治
長浜北星高等学校水泳部顧問		中原 洋明
長浜北星高等学校水球後援会会長		遠藤 明徳
長浜北星高等学校水球OB会会長		徳田 富生